

2025年(令和7年)8月27日(水曜日)

## カボチャの重さ競う

### 高校会議所がコンテスト

富士宮高校会議所はこのほど、「第3回宮ジャンボカボチャコンテスト」の表彰式を西町レトロ館で実施した。

一般部門1位の境野勝美さんの73・50kgが最重だった。

同会議所のオリジナル堆肥「マスマス元肥(げんび)」を使って栽培したジャンボ品種の重さを競うコンテスト。ニジマスの残渣(ざんさ)と牛糞(ぶふん)を原料と

した堆肥の優れた生育効果を知つてもらうため実施している。個人・団体から多くの応募があり、各年齢層の4部門で順位を決めた。

表彰式では、メンバー1人がマスマス元肥をもって耕作放棄地の解消を目指すなどの関連事業を紹介した上で、賞状と賞品を手渡した。

意見交換もあり、「雨が少なく栽培が難しかった」「マスマス元肥

の力が大きかった気がする」「来年も、今年以上のカボチャを育てて

チャレンジしたい」など、栽培の苦労や今後の意欲が聞かれた。

主な結果は次の通り。  
敬称略。

【未就学部門】①實石勝利

【小学生部門】①篠原綾汰②森方浩雅③とがみえん北児童クラブ④とがみえん児童クラブ

【中学生部門】①篠原璃音②篠原瑞士③森方浩輝



表彰式でジャンボカボチャと記念撮影(提供写真)

【一般部門】①境野勝美②大橋美佐子③吉田隆行④篠原一師⑤アグリノ⑥佐藤海明⑦大富土小⑧櫻井まゆみ⑨富士山朝霧B i o m a s s⑩實石翔太⑪實石周子⑫若林清美⑬大岩明倫保育園